

ジュニアドクター育成塾イベント実施報告

イベントタイトル： 開塾式／情報リテラシー講義／探求活動の進め方講義
実施日時： 10月13日（土） 13:00~16:45 実施場所： 津山高専図書館2F多目的ホール 実施担当者： 佐藤, 宮下
プログラム： 12:30 受付 13:00 開塾挨拶（佐藤） JrDr 育成塾事業趣旨の説明（受講生に期待していること） スタッフ, メンターの紹介 13:20 情報リテラシー講義（宮下） インターネット・通信の仕組みについて SNS やメールを例に 情報活用能力を育成するために 情報モラルについて 14:20 休憩（PC 端末の準備） 14:35 LMS（Blackboard）の操作実習（佐藤） メンター9名 ログイン操作 ホームページ内の操作 コンテンツ・ツールの操作 Bb 上でのアンケートへの回答 15:30 休憩 15:45 探求活動の進め方（佐藤） メンター9名 科学の流儀について 逆シャボン球の実験、観察 WS の記入 16:35 確認テスト 情報リテラシー 2題 16:45 終了 メンター会議 次回 10/27 テーマ「光合成実験」

参加者数 39名（1名欠席、代理で保護者が出席）

ほぼ計画通りのスケジュールで進行することができた。

「情報リテラシー講義」の学習目標

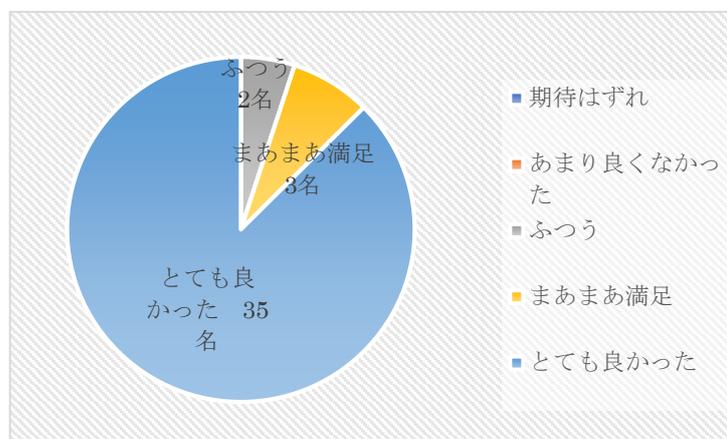
- ・ ネット上の情報の活用
- ・ 著作権の尊重
- ・ SNS へ個人が特定できる情報を載せない
- ・ ネット利用上のルールの認識

「探求活動の進め方」の学習目標

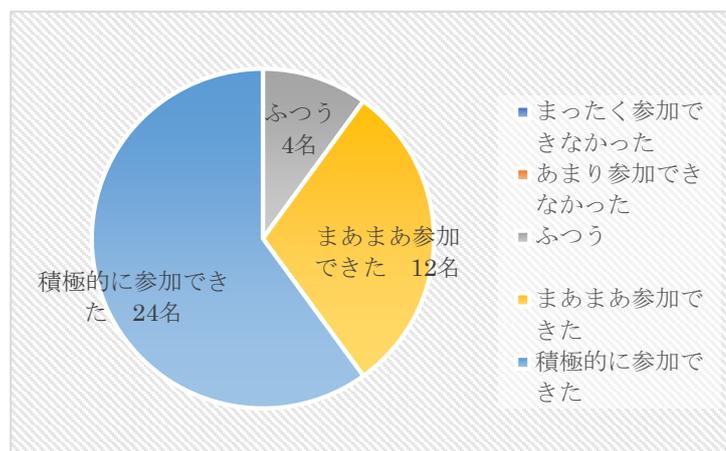
- ・ 不思議に思うことの大切さ
- ・ 知りたいことをはっきりさせる
- ・ 知るための手段を考える

ジュニアドクター育成塾 第1回（10月13日）受講生アンケート（回答者40名）

1) 今日の活動内容について、感想を教えてください。



2) 今日の活動にあなたは積極的に参加できましたか。



講座内容に関する質問

3) 今日のこのイベントで学んだことをさっそく SNS に書き込みをしたいと思います。以下の書き込みのうち、してはいけないものをすべて選んで対応するマークをぬりつぶしてください。

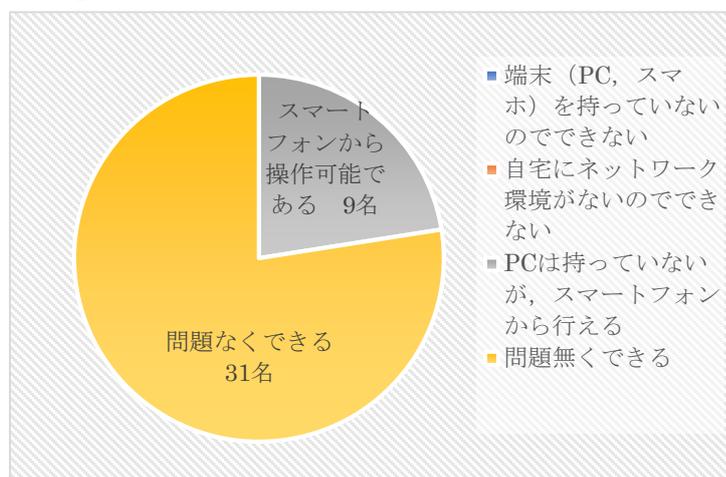
1. 「友達と一緒に、津山高専に行きました」
2. 「イベントに、たくさんの方が参加していて、びっくりしました」
3. 「学校以外の人と友達になれそうで、楽しみです」
4. 「僕のうちの電話番号は△△-△△△△です。友達になってくれる人は電話してね！」

1, 4が正解 正答率 97.5%

自宅に置けるネット環境の調査

4) 自宅から、ブラックボード (Bb) にログインして必要な情報を得たり、テストに答えたりすることは物理的にできますか。

1. 端末 (PC, スマホ) を持っていないのでできない
2. 自宅にネットワーク環境がないのでできない
3. PC は持っていないがスマートフォンから行える
4. 問題無くできる



事務局と受講生間の連絡手段として LMS を利用するために、初回に Blackboard の操作を実習した。問題無く全員ログインし、LMS にアクセスすること、内部の操作ができることを確認した。アンケートで、自宅に置けるネット環境を調べたところ 3 / 4 は問題無く接続でき、残りはスマートフォンで接続できることを確認した。

探求活動を進めるにあたり、ネット上の情報を活用することは避けられない。児童生徒の多くは SNS を日常的に利用しており、ネット上への書き込みや閲覧に置ける危険性の認識を伝え、上手に安全にネットを利用するために気を付けるべきことを学んでもらった。高い理解度を得られた。